

広報



Public Relations
Itoman 2022
vol.679

大漁旗に 航海安全祈願

旧正月の2月1日、
糸満漁港では船に色鮮やかな
大漁旗が掲げられました。



糸満市の
公式 SNS

登録よろしく
お願いします！



LINE
(ライン)



Instagram
(インスタグラム)



facebook
(フェイスブック)

いとまんび

「ながしを深め手やしんせいのまち
糸満市」糸満市の総合情報マガジン



no.679

発行日 / 2022.3.7 3月号 679号 ■ホームページ / <http://www.city.itoman.lg.jp/> ■印刷 / 有限会社金城印刷
住所 / 〒901-0392 糸満市新崎町1丁目1番地(代表 ☎098-840-8111) ■発行・編集 / 糸満市企画開発部 秘書広報課

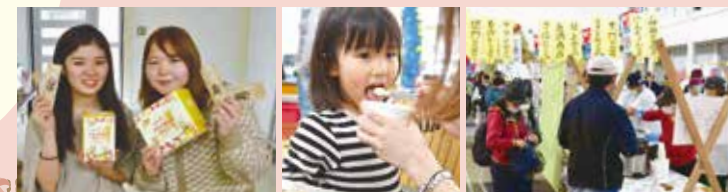
あじま市で、ゆし豆腐食べ比べ！

糸 満市場いとま〜で2月19日、20日に「あじま市ゆし豆腐〜豆腐におぼれる2日間〜」が開催されました。会場では市内外の豆腐店のゆし豆腐を食べ比べることができたほか、おからで作った食べられるスプーン「おからスプーン」など豆腐に関連した物品販売も行われ、会場が豆腐一色に染まっていました。来場者からは「全て食べたけど、こんなに味が違うとは思わなかった」や「お店の名前を伏せて食べたけど、普段食べているお店の味が当てることができた」といった話が聞けました。

\\ 豆腐におぼれた2日間 //



とれたて いとれぽ



市制施行50周年記念事業 / クメノサクラ50本を植樹

糸 満市市制施行50周年記念事業として「糸満市桜植樹」が2月11日、市役所庁舎南側市民広場で行われました。この日は、公益財団法人日本さくらの会から寄贈されたクメノサクラを関係者らが市役所庁舎入口および市民広場に植樹しました。当銘市長は「日本さくらの会のご協力によりクメノサクラを寄贈されることになりました。市庁舎を花木で色鮮やかにし、市民に親しまれる憩いの場にしていきたい」とあいさつしました。



宝くじ助成事業で建設 / 新島区待望の公民館落成

宝 くじの普及広報事業の一環として、地域コミュニティの健全な発展を図る目的で実施されている、一般財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業」において新島区の公民館が建設されました。新島区の金城博自治会長は「15年余り公民館活動ができず不便さと不自由な状況でしたが、念願である公民館が完成し、区民一同大変喜んでます。今後は区民の活動や伝統行事継承の場としての拠点づくりにまい進していきたい」と話しました。

